



Video To DICOM Data

特徴 動画から欲しい部分をDICOM化

動画の中から欲しいと思った瞬間を静止画像として切り出し、DICOM画像に変換します。
動画のビデオ信号をカプセル化し、DICOM動画に変換することもできるソフトウェアです。

内視鏡や超音波装置などから出力される動画ファイルや、術中を撮影した外科用イメージなど、
非DICOMの動画をDICOMデータとして活用できます。

機能

DICOM変換

- 設定した範囲から静止画を切り出し、DICOM画像に変換
- ボタン1つでDICOMタグに動画を埋め込み、DICOM動画に変換

取り込み範囲設定

- 開始・終了位置を1クリックで簡単設定
- 取り込み範囲は手動での設定、微調整も可能

サムネイル表示・選択

- 切り出した画像をサムネイル表示
- 取り込みたい画像をサムネイルから選択

JPEG同時保存

- DICOM画像出力時にJPEG画像の同時出力が可能

対応フォーマット

- MPEG-1 / MPEG-2 / MPEG-4 / AVI / MOV / WMV
※お使いの環境やファイルによってコーデックの入手が必要になる場合があります。

被検者情報のデータベース化

- 一度入力した被検者情報をデータベース化し再利用
(カードリーダ/バーコードリーダ入力サポート)

DICOMワークリスト検索(オプション)

- 日付や被検者ID等をキーにして、検査の予約リストを取得
(Modality Worklist(MWL)を使用)
※Modality Worklist Management(MWM)と呼ばれることもあります。

圧縮画像の送信(オプション)

- DICOM画像を圧縮後に送信
※圧縮形式についてはお問い合わせください。



DICOM変換画面

構成図

